◆機能一覧

電源管理

- · Wake-On-LAN パケットにより端末の電源を起動できる
- ・エージェントとの通信を行い、エージェントによる電源の切断、再起動ができる
- ・ Directed Broadcast を使うことで、別セグメントの端末を起動できる
- ・電源切断前にメッセージを出せる
- ・多数の端末を一斉起動する際に、起動間隔を指定できる

メッセージ通知

- ・画面へのポップアップで文字や画像を表示できる(Unicode 対応)
- ・自動的に消えるようにしたり、利用者が消せるかどうかなどを設定できる
- ログオン画面にメッセージを表示できる

利用履歴収集

- ・電源 On/Off、ログオン / ログオフ、アプリ起動 / 終了のログを取る
- ・いきなり電源 Off されてもログオフ時間等を推定してログを取る
- ・RDP 接続でログオンした時には、接続元の IP を記録する

プログラム実行

- ・起動時やユーザーのログオン時にプログラムを実行する
- ・管理者権限での実行とユーザー権限での実行を選択できる

自動ログオン

・管理画面からの指示で自動ログオンをする

認証連携

- ・ログオン時にユーザーが入力した IP/PW を LDAP サーバーで認証できる
- ・LDAP 認証後に AD にアカウントを作成したり PW を同期したりできる
- ・認証モジュールのソースコードが提供される

多言語ログオン

- ・固定プロファイル環境でも、ログオン画面で言語選択をすれば、ログオン後の 表示言語を変更できる
- ・ユーザーごとの表示言語を LDAP サーバーから取得できる

ログオン禁止

・指定された時間帯における新規ログオンを禁止できる

起動条件の指定

- ・日時・時間帯・端末・ユーザーの条件を指定して、所定の動作を指示できる
- 条件を満たしたあと動作をするまでの待機時間を指定できる
- キーボード・マウスによる操作をしていない時間 (無操作時間) を条件とできる

◆エディション一覧

	Win (Adv.)	Win (Std.)	Mac	Linux
利用履歴の収集・表示(電源状態・ログオン状態)	0	0	0	0
利用履歴の収集・表示 (アプリ実行状態)	0	0	O*1	O*1
電源管理 (電源起動・シャットダウン・再起動)	0	0	△*2	0
処理の実行条件の指定(日時・時間帯・端末・ユーザーの指定)	0	0	0	0
処理の実行条件の詳細な指定(「一定時間経過後に実行」「端末無操作 ×× 分で実行」)	0	0	×	×
メッセージ通知	0	0	×	×
プログラム実行	0	0	×	×
「自動ログオン」「多言語ログオン」「認証連携」「ログオン禁止」	O*3	×	×	×

^{*1)}アブリが実行中かどうかの判断を「一定間隔ごとにプロセス一覧を調査する」という手法で行うため、短時間しか起動しないプロセスの場合には取りこぼす場合があります。

◆システム構成・動作環境



サーバー:

Windows Server 2008 (32bit/64bit)
Windows Server 2008 R2

Windows Server 2012
Windows Server 20 12 R2



端末:

Windows Vista (32bit/64bit)
Windows 7 (32bit/64bit)
Windows 8 / 8.1 (32bit/64bit)
Linux (CentOS 6. 3)
Mac OS X (10.8)



SQL サーバー:

Microsoft SQL Server 2005
Microsoft SQL Server 2005
R2
Microsoft SQL Server 2008
Microsoft SQL Server 2008 R2
Microsoft SQL Server 2012
Microsoft SQL Server 2012 R2

Microsoft, Windows は、米国 Microsoft 社の米国及びその他の国における登録商標です。その他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

◆ご購入に関するお問い合わせ

国内販売総代理店

日本電気株式会社

担当:第一官公ソリューション事業部 CO-Client Operation 担当グループ

TEL: 03-3798-2123 Email: mosimosi@elsd.jp.nec.com ※製品に関する質問、ご相談はお気軽にお問い合わせください

◆技術に関するお問い合わせ

開発元

株式会社シー・オー・コンヴ

〒606-8225 京都市左京区田中門前町44 有斐閣京都ビル3F

TEL:075-703-0740 FAX:075-703-0738 Email: mosimosi@elsd.jp.nec.com

Copyright © 2014 CO-CONV. All right reserved. 2014.6

端末管理の様々なニーズに応えるツール群

CO-CO (CO-Client Operation)



運用に本当に必要な機能を揃えました 端末数が多い環境でもスムーズに運用を行えます



^{*2)} Mac 環境において電源起動は出来ません。

^{*3)} これらの機能は、他の認証拡張 (Credential Provider 拡張) 製品との共存は出来ない場合があります。







CO-COは、

管理者とユーザーを「やさしさ」でつなぎます。

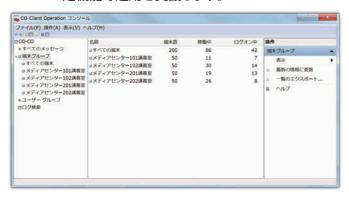
CO-CO は多様なユーザー・多くの端末を扱う管理者に必須の機能を揃えています。 Windows だけでなく、Mac や Linux 端末の管理にも対応しています。



電源管理

端末の起動/シャットダウンの条件を多様に設定することができます。

- ・管理コンソールから端末の起動やシャットダウンなどを行えます。
- ・Windows だけでなく Linux や Mac 端末の管理もできます。
- ・日付や曜日、時間帯による予約だけでなく、「放置された端末をシャットダウンする」といった条件設 定機能で運用を支援します。



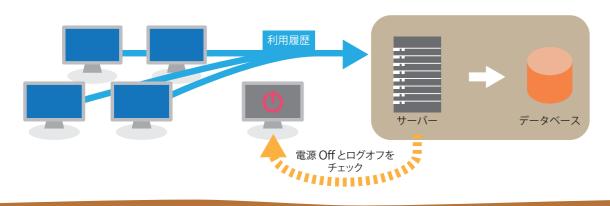




利用履歴の収集

端末内で動作するエージェントが利用履歴を収集し、サーバー側のデータベースに情報を蓄積します。

- ・端末の電源 On/Off やログオン / ログオフ、アプリケーションの実行履歴などの利用履歴を収集します。
- ・端末の電源が突然切られた時にも、サーバーから調査を行い情報を補完します。







メッセージング機能

端末の画面上に様々なメッセージを文字や画像で表示できます。 日時・時間帯・端末・ユーザーを限定して通知することで運用を支援します。









各種ログオン機能

多言語ログオン機能を利用することで、ログオン画面でログオン語の言語環境を選択するだけでその後 再起動や再ログオンをすることなく指定された言語環境で端末を利用できます。

指定された時間帯における新規ログオンを禁止することもできます。

また、サーバーからの指示により自動的にログオンすることもできます。







LDAP サーバーによる認証に対応

Windows 端末が直接 LDAP サーバーを用いて認証することで、小規模なシステムでも大規模なシステムでも柔軟な設計ができるようになります。また、認証時に AD側のパスワードを同期させることもできます。

